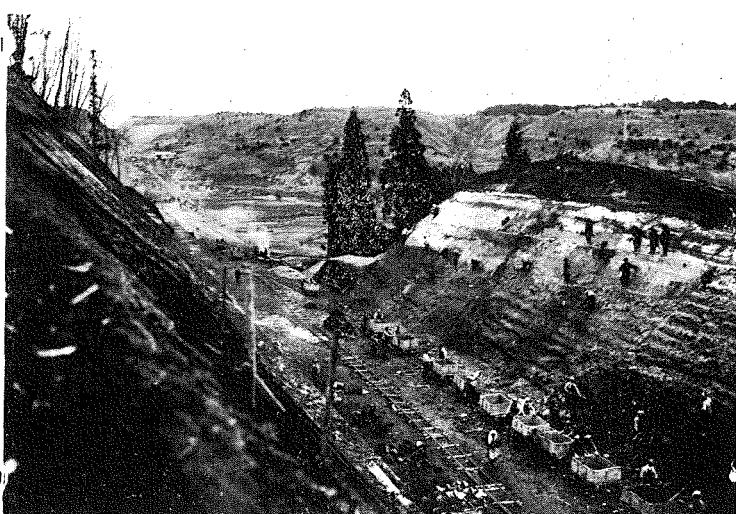


四號國道

—44—

岩手縣膽澤郡前澤町

——西磐井郡平泉村

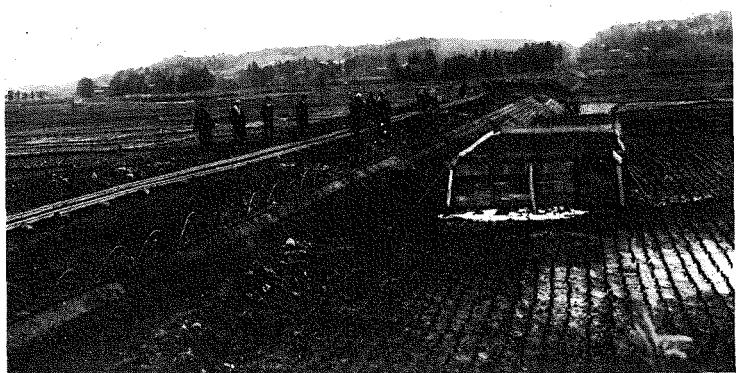


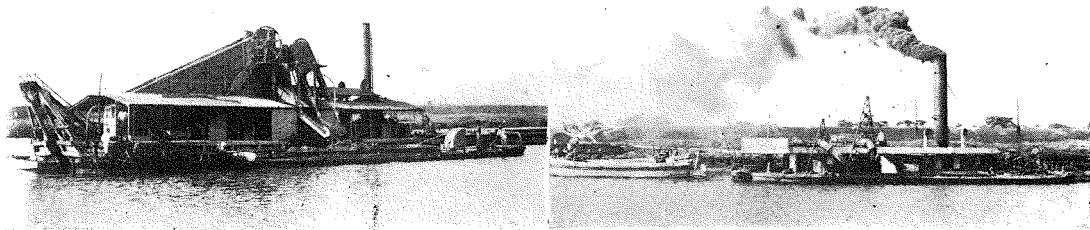
本改良區間の 大半は其の
昔伊達正宗が改修せりと云ふ
奥州街道の一部にして、此の
間に辨度で名ある衣川あり、
其の架橋工事は岩手縣よりの
委託工事である。

寫真（上、中）は新設區間

の大掘鑿工事で、下は盛土工

事狀況である。





(1) 鋤籠式浚渫船、足立號(90馬力、每時120立米) (2) 噴筒式浚渫船、豊島號(520馬力、每時180立米)

四 號 國 道

— 1 —

(一覽圖番號以下同)

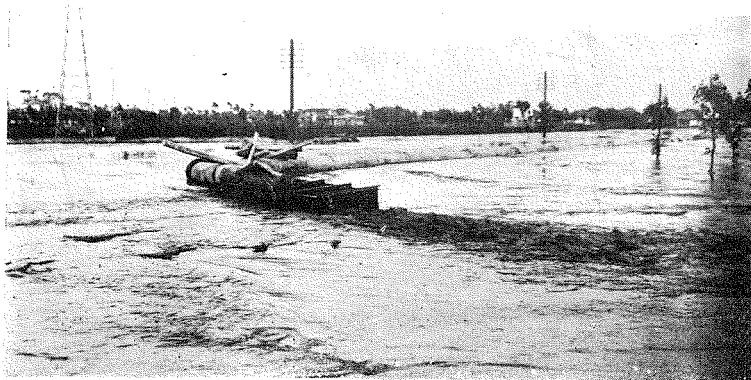
東京府南足立郡千住町

—— 清江村 ——

本道路盛土工事に用ゆる土砂は荒川放水路千住新橋附近の河底を噴筒船（一部は鋤籠式浚渫船にて浚渫せらるものを更に吸込ましむ）にて浚渫し1,200米の距離にある土溜場に送り、夫れを土運車に積込み機関車にて所要の現場に運搬するものなり



→
(3) 荒川左岸
堤上より見たる送
泥管配置状況（鐵
管内徑56釐乃至51
釐）



←(4)
土溜場内土砂排出
状況。

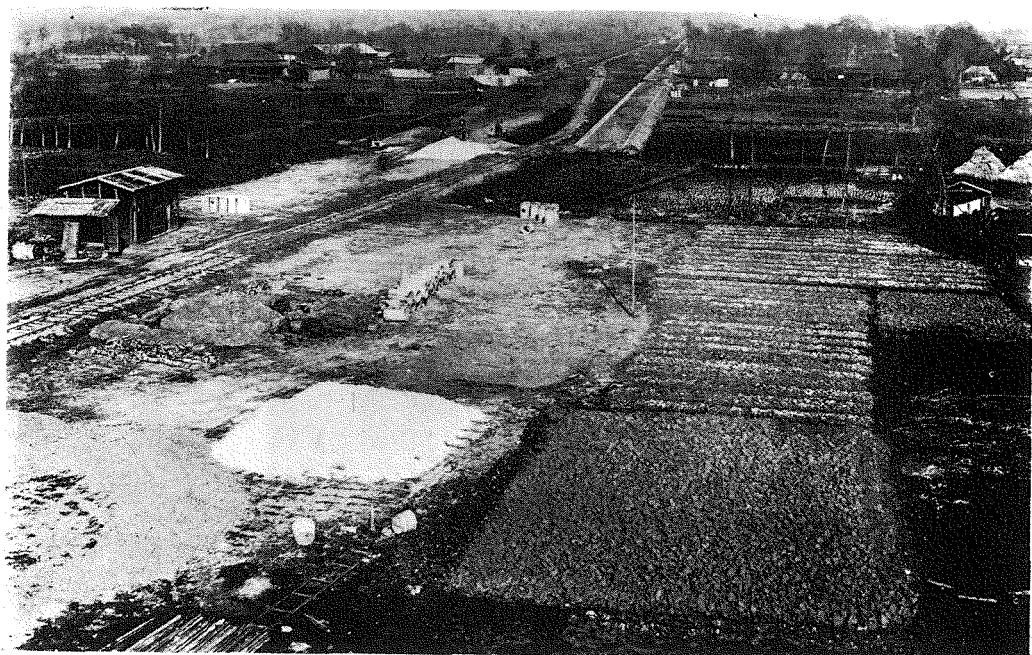


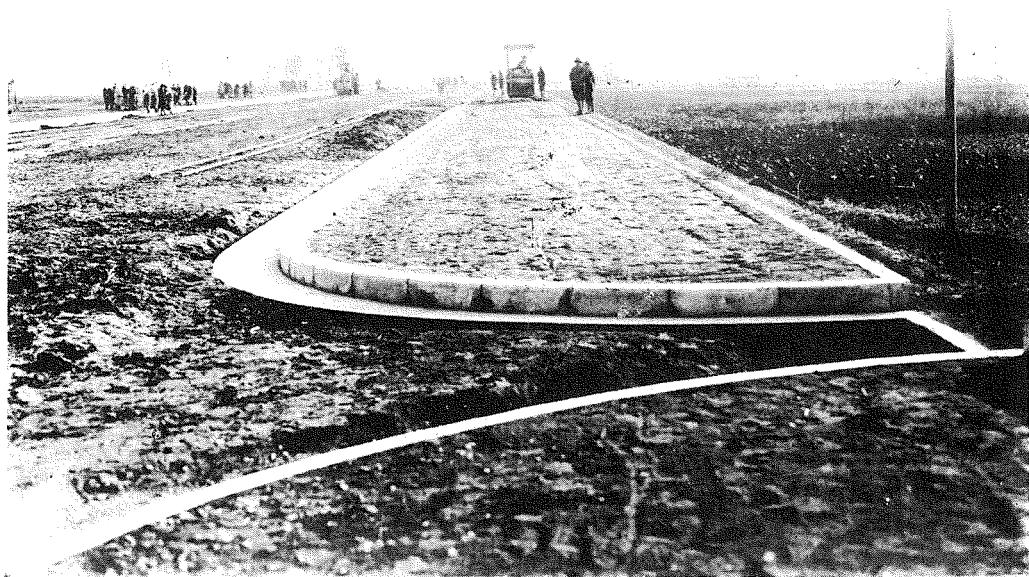
↑

(5) 土溜場に於ける土砂積込状況。(總面積 26,500平米)

(6) 盛土工事成れる一部の鳥瞰。

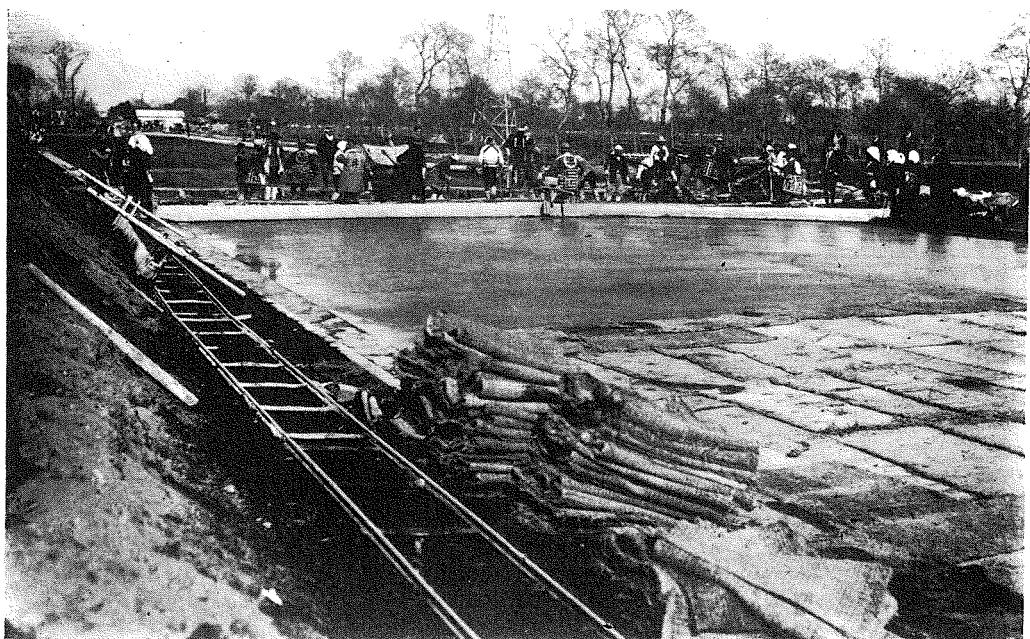
↓





(7) 車道並歩道輶歴工事狀況。

(8) 車道鋪裝（下層コンクリートテンプレート）狀況。



八 號 國 道

3

東京府北多摩郡府中町

北多摩郡小宮村



(1) 路幅擴築工事狀

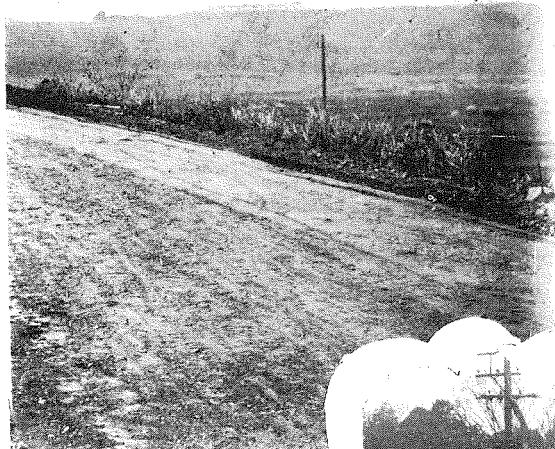
況。

↑ (2) 路盤輾壓狀況。





→ (3) 路幅擴築工事狀況。

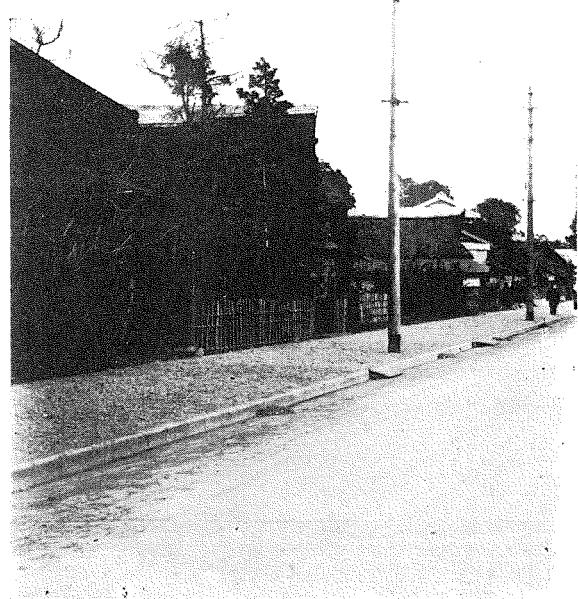


↓ (4) 鐵筋混凝土排水
管布設狀況。

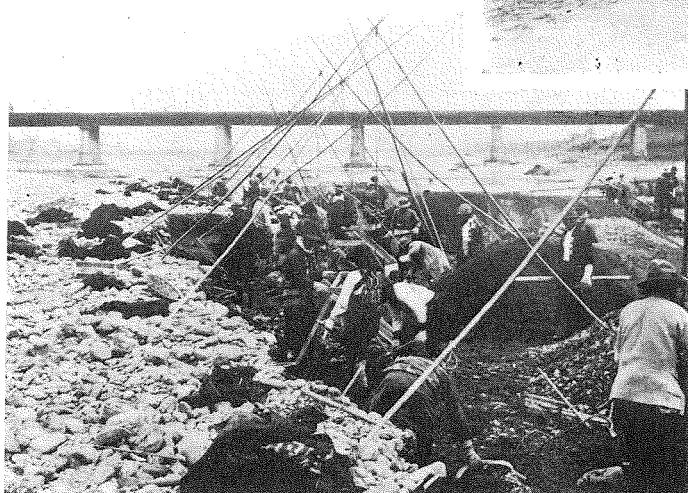




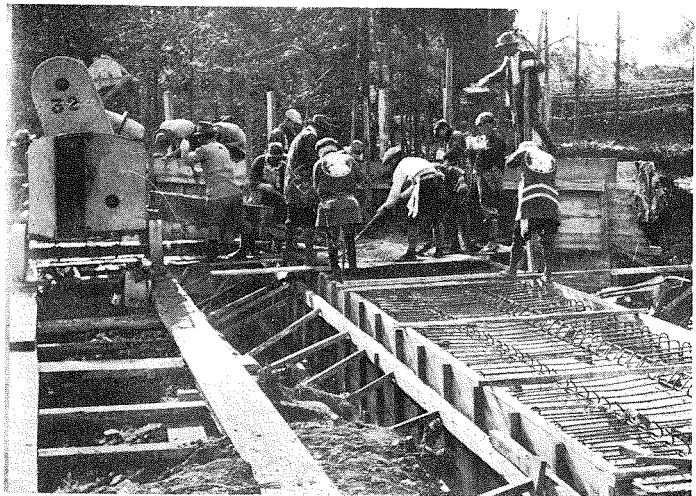
← (5) 鐵筋混凝土排水管布
設狀況。



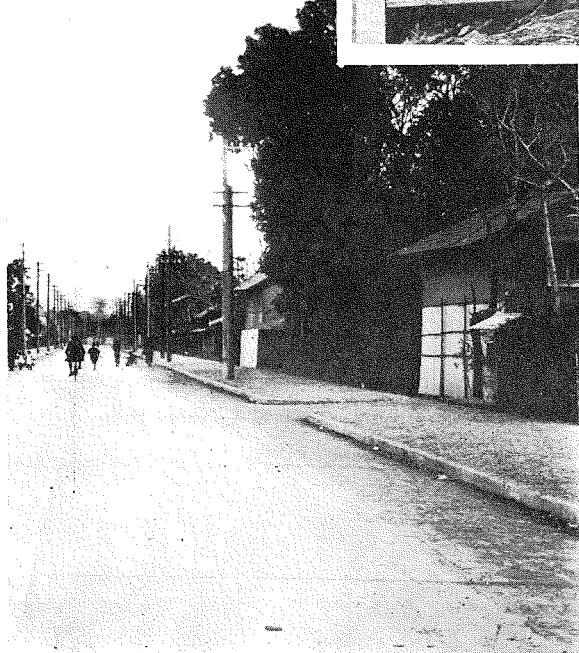
(6) 多摩川に於ける
砂利直營採取狀
況。



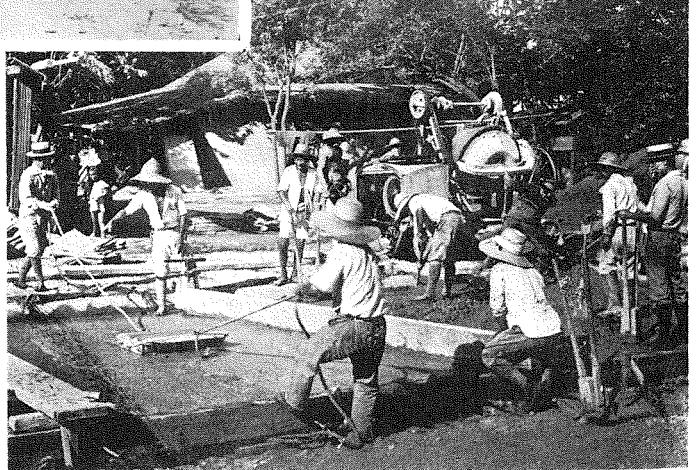
→
(7) 鐵筋混凝土暗渠工
事狀況。



↓
(8) 車道部膠石鋪裝
作業狀況。



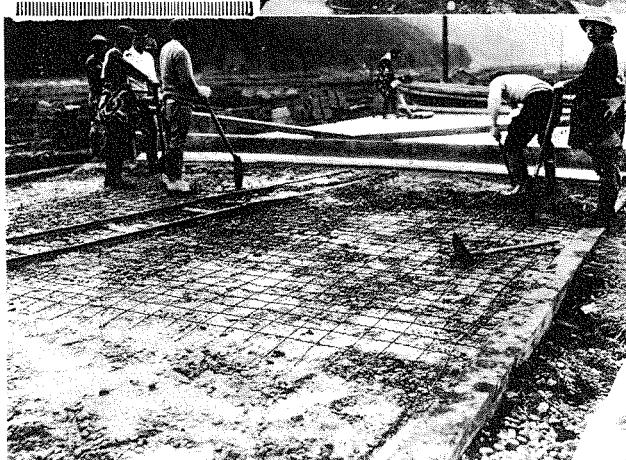
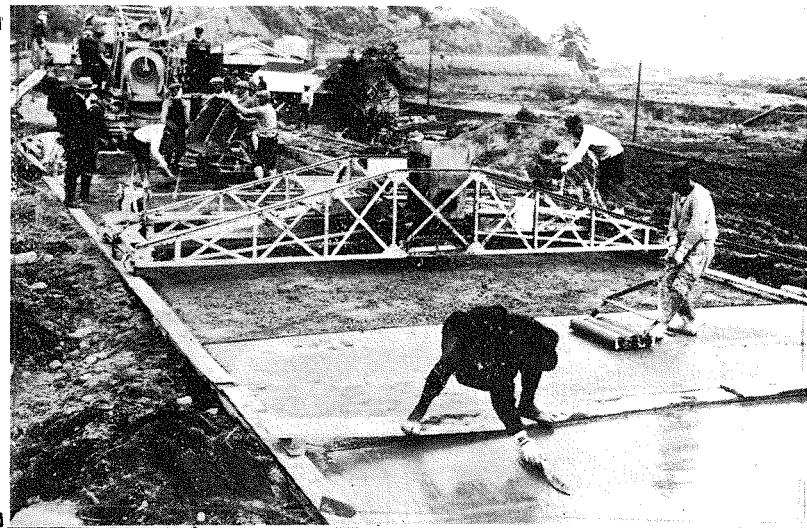
↑
(9) 工事竣工狀況（車
道は膠石舗装、歩
道は砂利敷なり。）



9

一
號
國
道

下郡大津村
神奈川縣足柄
湯本町

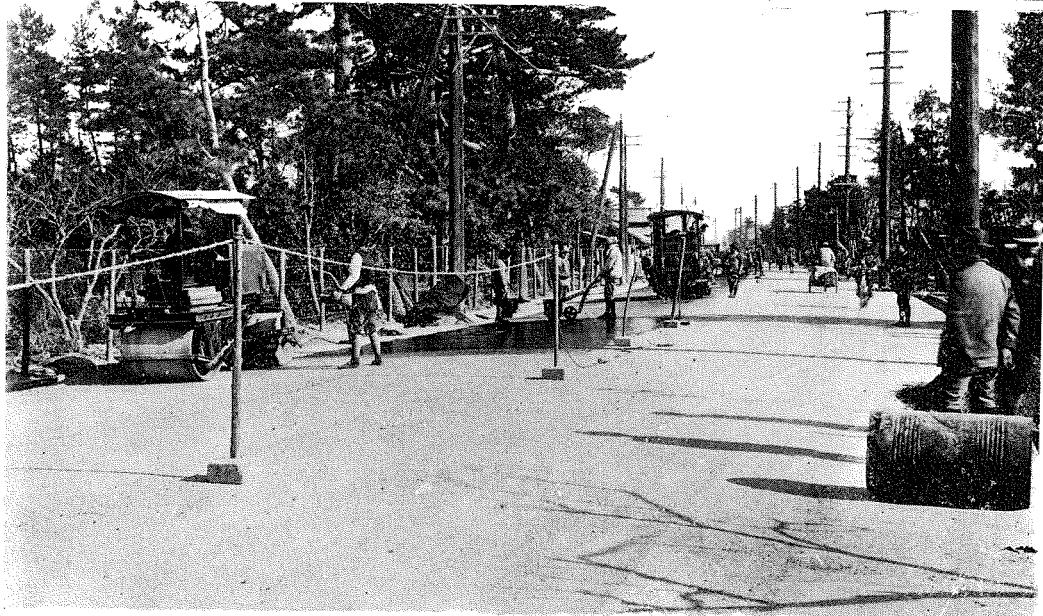


↑
(1) 路面仕上機(米國レーキ
ウッド會社製)を用ひセメントコ
ンクリート舗装施工中の状況。(幅
員11米中車道部6米に舗装)
前方はハンドローラー及鍛にて
表面仕上をなし居る處。

←
(2) 地盤軟弱なる高所、鐵筋
混凝土基礎工状況。



(3) 車道部
のセメントコン
クリート舗装竣
功状況。
(歩道は砂利敷
をなすものな
り)



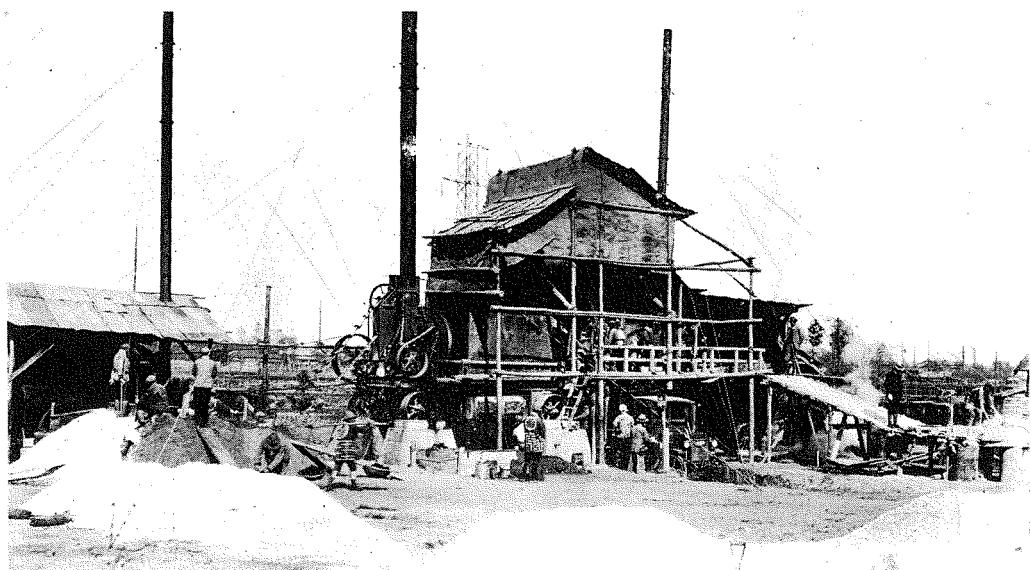
七 號 國 道

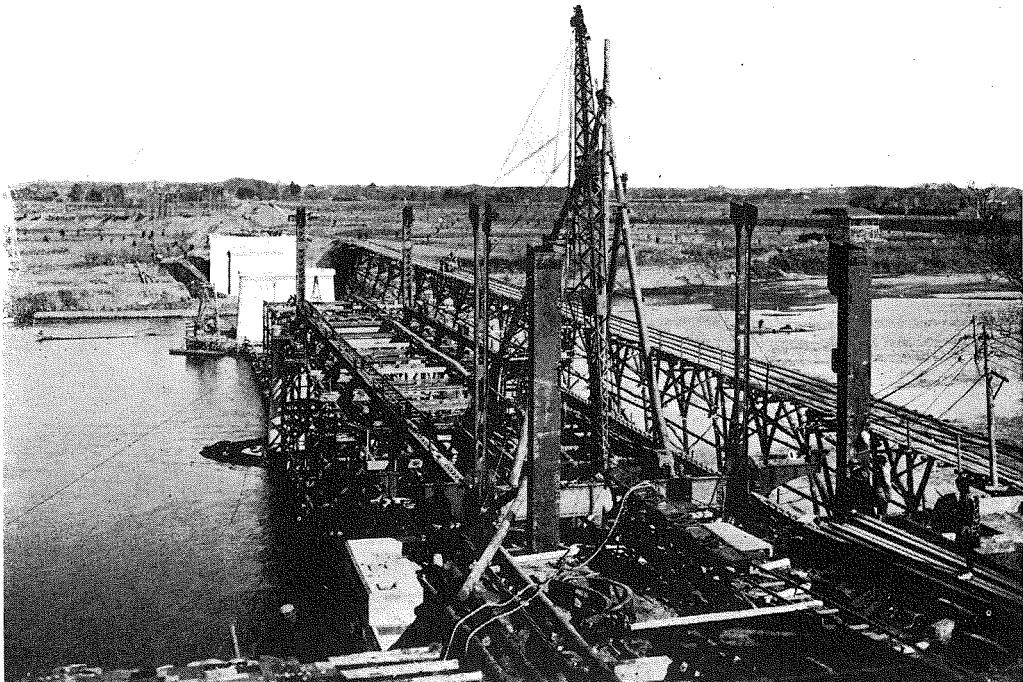
— 20 —

千葉縣東葛飾郡八幡町

↑ (1) アスファルトコンクリート舗装状況。
本工事に使用の「アスファルト」は小倉石油會社
製品にして寫真中にある「ローラー」はタンデム
型、8噸及 1/2 噸なり。

↓ (2) カンマーアスファルト・ラント操業状況
本機は當所舗装の「アスファルトコンクリート」
混合物製作に使用せるものにして固定式 750 平
方碼なり。





六號國道

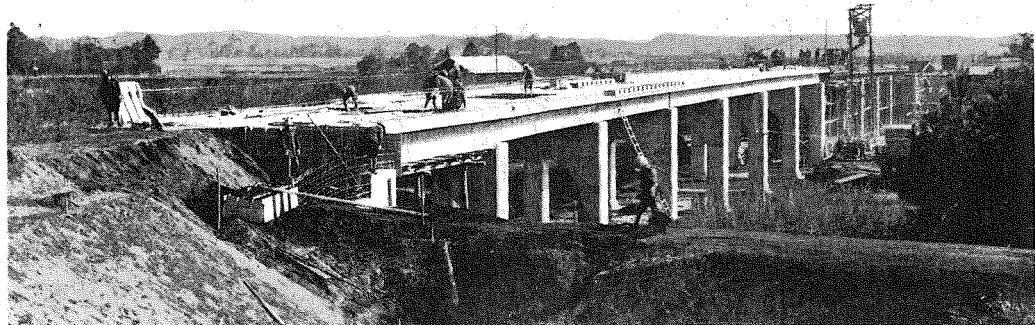
21

水戸市上市—那珂郡川田村

↑ (1) 水府橋架設工事狀況。
本橋は那珂川に架設せるものにして延長
171米、有効幅員車道6米、歩道各2米。
型式柳形ワーレン鋼橋56メートル三連なり。
寫眞は水戸市側より見たる水府橋第一連
目架設狀況。



←
(2) 舊水戸城(荘城)三丸
の内濠堤壁を切崩し
路幅擴築狀況。



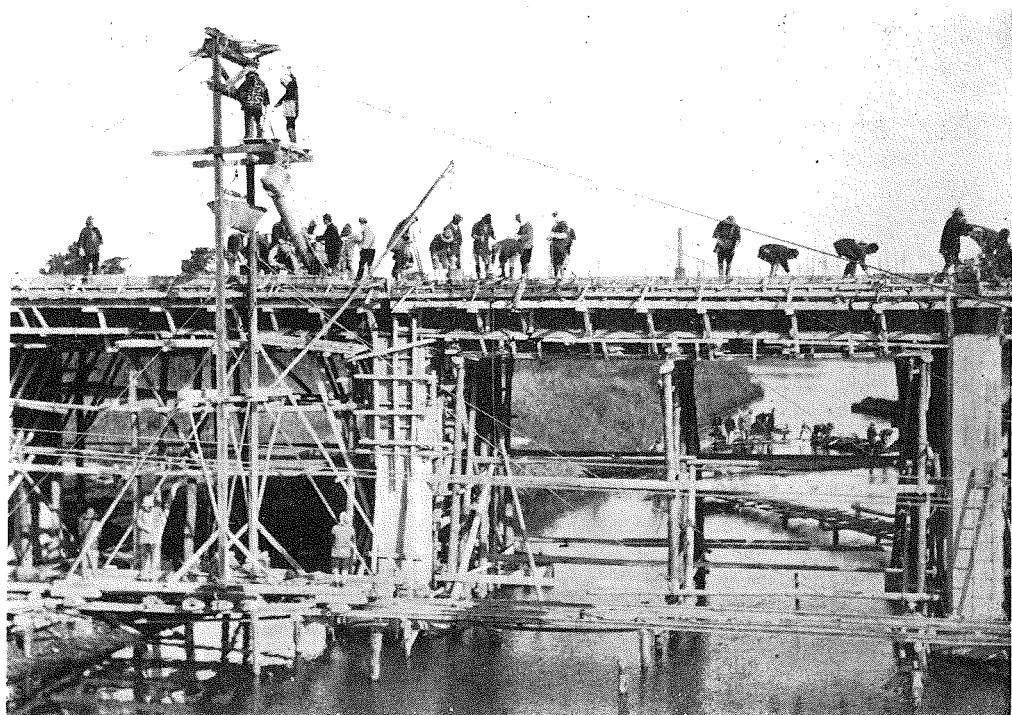
六 號 國 道

—22—

茨城縣北相馬郡相馬町
筑波郡久賀村

文卷橋工事狀況

文卷橋は小貝川に架し延長144米、布効幅員7.5米、鐵筋コンクリートT形桁五通り12徑間なり。(上)は工事全景にして(下)は橋面膠石舗裝施工狀況なり。





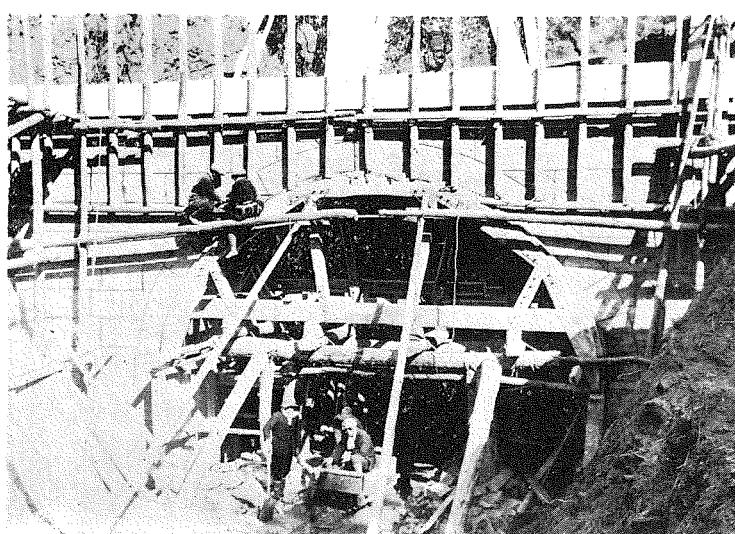
一 號 國 道

—27—

靜岡縣小笠郡日坂村

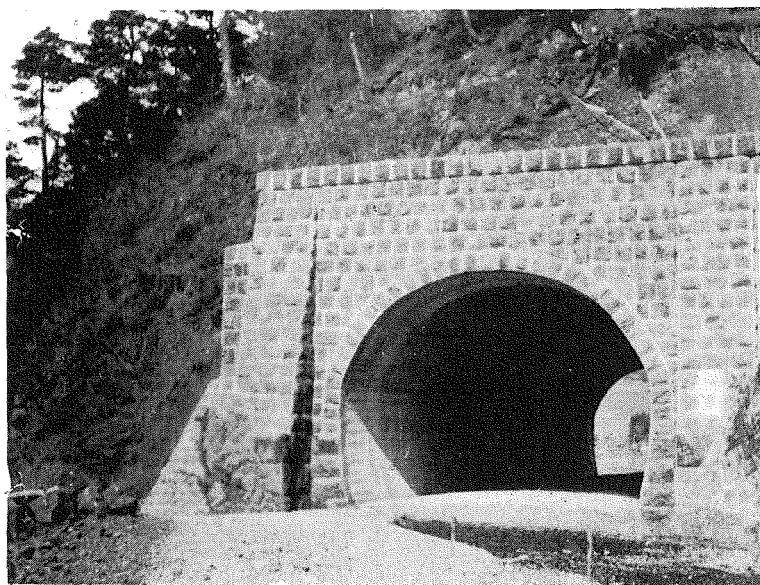
小夜中山隧道

夜鳴石で有名な小夜の中山の菊川と太田川支流との分水嶺を貫ぬくもので、延長129米、有効幅員6米、巻立混擬土6種、路面は膠石鋪装なり。



(上)混擬土捲立竣功せる坑
内より坑門を望む。

(下)坑内工事作業状況

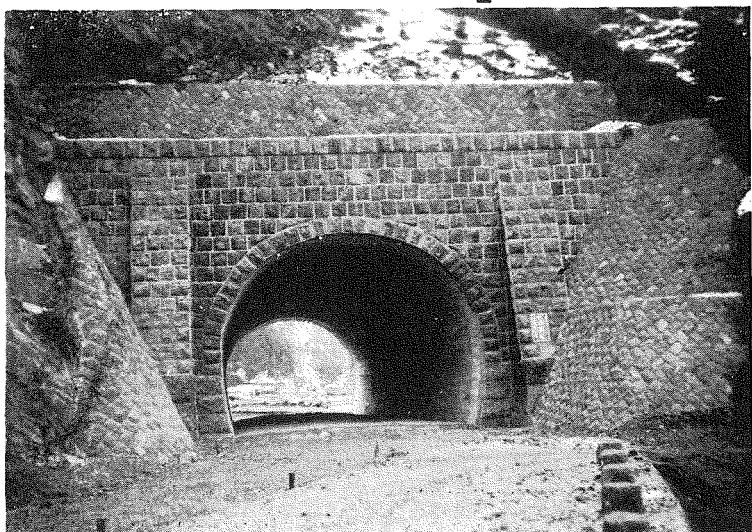


小曲隧道は船津村地
小内曲峠を貫通せる
ものにして、延長30
米、有効幅員 6.5 米、
卷立混凝土30粁、路
面は膠石鋪装なり。
寫眞は南口(上)、北
口(下)の竣工の景な
り。

八 號 國 道

小 曲 隧 道

山梨縣南都留郡船津村





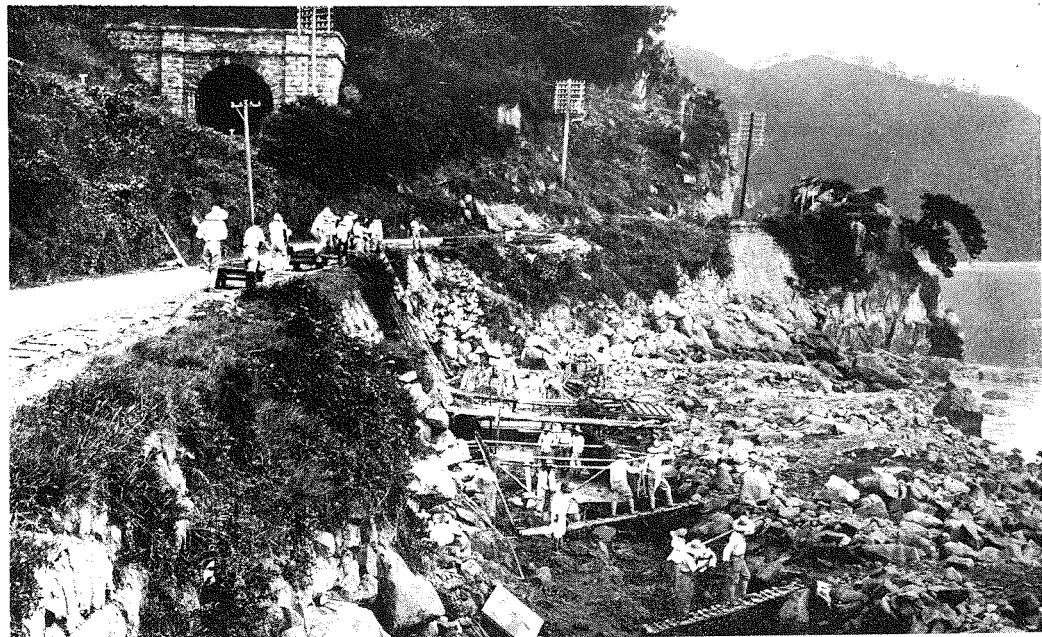
四 號 國 道

—41—

福 島 市 柳 町

瀝青乳劑鋪裝工事施工狀況。

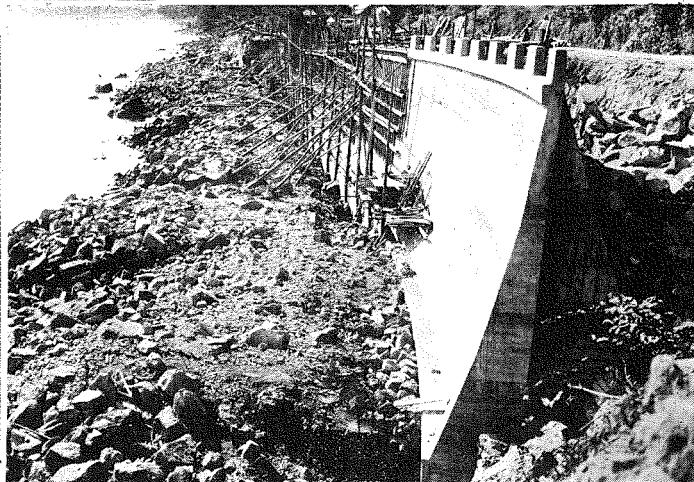
在來路盤を搔き均し5種の瀝青乳劑鋪裝をなせるものにして本工事に使用せる乳劑は日本
ピチュマルス會社製品「ピチュマルス」なり。



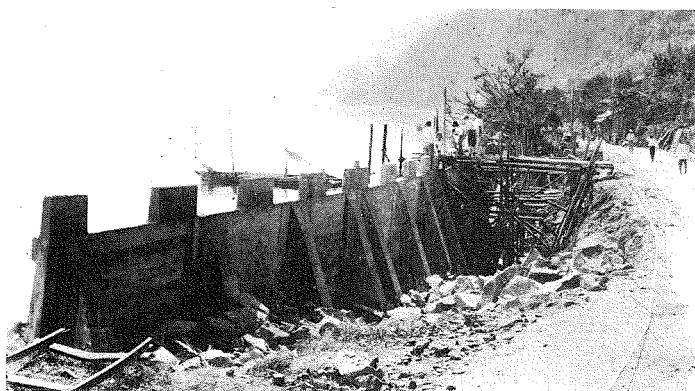
三號國道

—60—

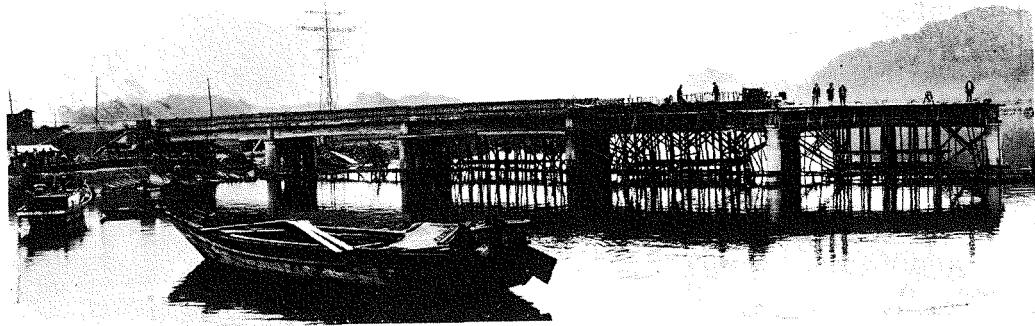
鹿兒島縣鹿兒島
郡言野村龍ヶ水



(上) 鐵筋混凝土擁壁工事基礎掘鑿狀況。



(中と下) 鐵筋混凝土擁壁工事狀況
山手には鐵道が併行し居り擴張不可能なるを以て海岸に擁壁を設け幅員を擴築せるものなり。



三 號 國 道

—59—

鹿兒島縣姶良郡加治木町

——帖佐村





別府川橋

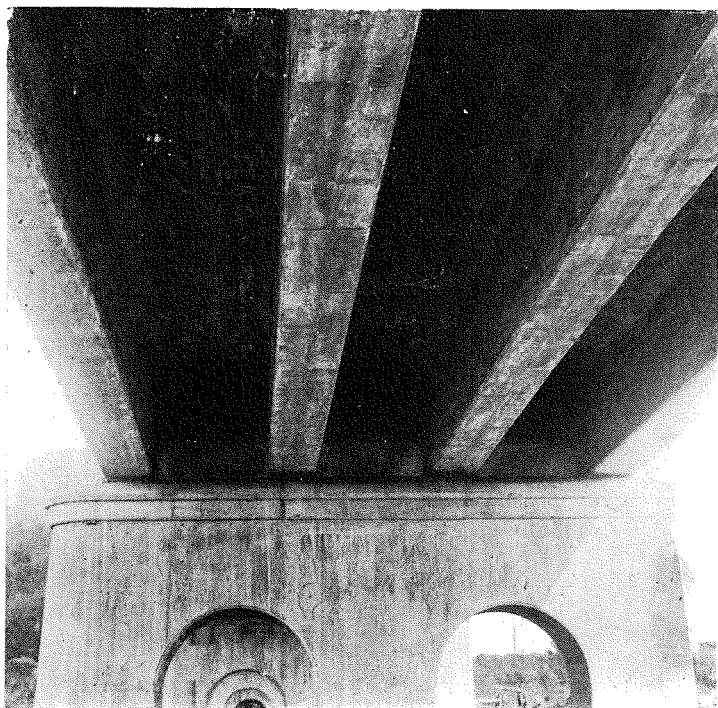
(俗稱始良橋)

延長 150 米、布効幅員 7 米、10 種間。

(上) 工事全景橋體工事狀況 (別府川下流より上流を望む)

(左) 竣功全景

(下) 橋桁竣工狀況



三號國道

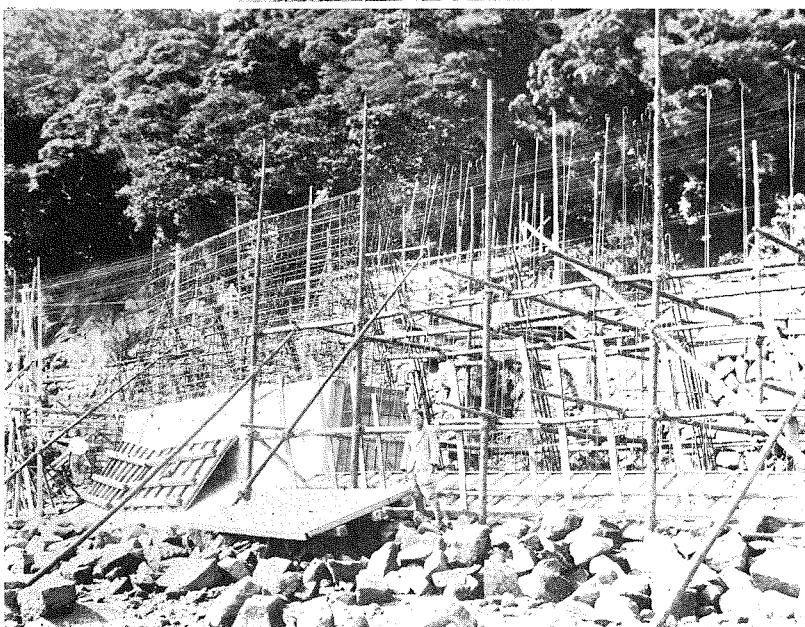
—61—

鹿兒島縣鹿兒島郡
吉野村花倉地内



(1)→

路幅擴築岩石
並土砂掘鑿狀
況。



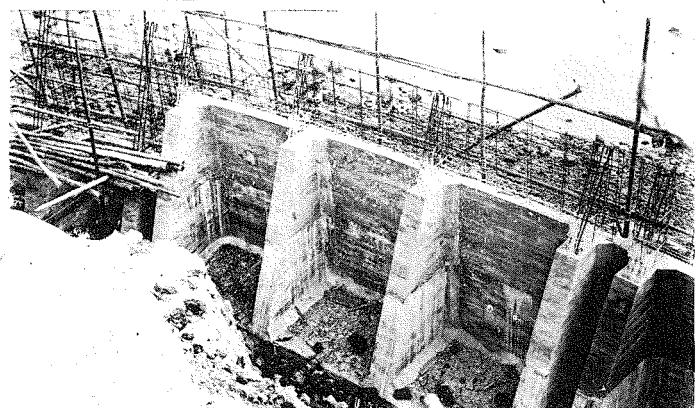
←(2)

鐵筋混凝土擁
壁鐵筋組立狀
況。



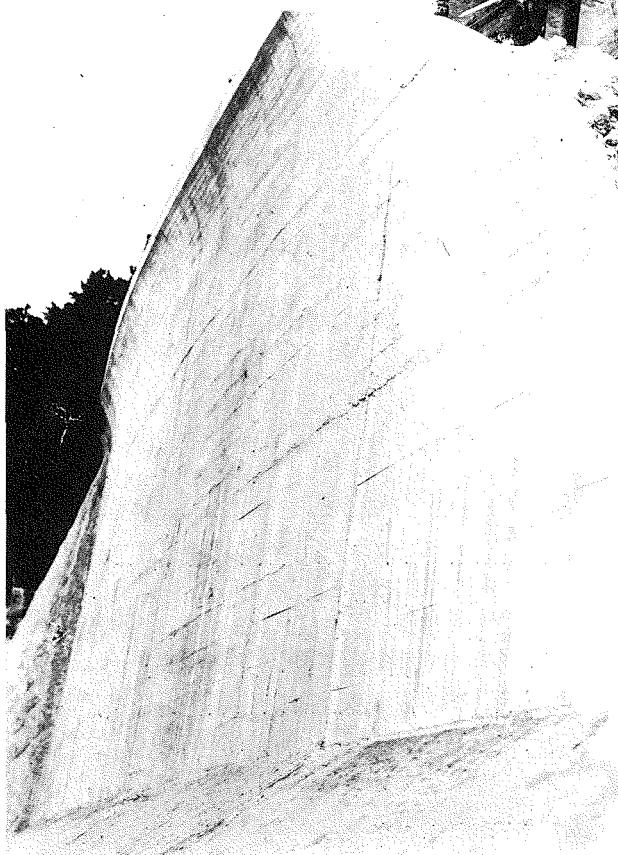
←(3)

鐵筋混凝土擁壁基礎及
石積工事狀況。



(4)→

鐵筋混凝土擁壁（高さ 6 米）工
事狀況。



←(5)

竣工せる鐵筋混凝土擁
壁及「波返し」狀況